

これだけは覚えよう！重要ポイント

正の数

0より大きい数 (+1, +2, ...)

負の数

0より小さい数 (-1, -2, ...)

符号のルール

+は省略可、-は省略不可

Q. 正負の数って何?

0を基準にして、プラス方向とマイナス方向に広がる数の世界。
 気温・借金・標高など、日常でも使う身近な概念である。

① 正の数とは

基本

0より大きい数。+の符号をつける。+は省略してよい。

$$+5 = 5, \quad +3.2 = 3.2$$

② 負の数とは

基本

0より小さい数。-の符号をつける。-は省略できない。

$$-5, \quad -3.2, \quad -\frac{1}{2}$$

③ 0の立ち位置

重要

0は正でも負でもない。正と負の境目となる基準点。

$$\text{負の数} < 0 < \text{正の数}$$

④ 日常の例

応用

気温 -5°C 、借金3000円 (-3000 円)、海拔下10m (-10 m)

$$-5^{\circ}\text{C}, \quad -3000\text{円}$$

💡 ミス回避のコツ

⚠️ 符号の省略ミス

✖

$$-5 \rightarrow 5$$

○

-5はそのまま

負の符号は絶対に省略できない。省略すると正の数になってしまう。

⚠️ 0の分類ミス

✖

0は正の数

○

0は正でも負でもない

0は正負の境目。どちらにも属さない特別な数。

最終確認チェックリスト

- 正の数・負の数の意味を理解したか？
- +は省略可、-は省略不可のルールを覚えたか？
- 0は正でも負でもないことを理解したか？